

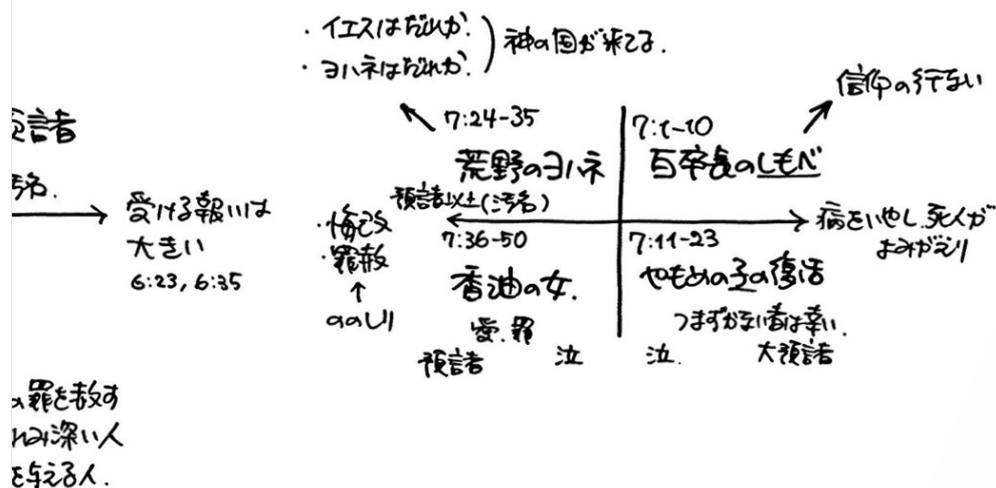


## ルカ福音書 7章

## 平地の説教とその教えの実践

1477: 教えの実践

2017.1.25



ルカ福音書の7章。平地の説教と言われている6章20節からの教えに続いて、7章の百人隊長のしもべのところからの段落があります。各6章から9章までの中を分ける時に、3章から9章50節までが1つの大きな段落ですけれど、3章の最初はバプテスマのヨハネの話があります。そして6章12節のところに「12弟子が何々」、8章の最初に「12弟子が何々」、9章の最初も「12弟子を呼び集めて」という言い方がありますので、1つずつまとまっているでしょう。8章の前までの段落です。6章の前半は平地の説教。そして7章がありますということで、この2つを一緒に見るようにというふうに指示されているような段落になっていると思います。

7章の方は、この平地の説教の教えが実際に現れている。実践しているというのか、現れているというのかだと思います。4つの段落に分けるのは難しくはないですね。

百人隊長の信頼していたしもべが病気になりましたという話(7:1-10)。それと、やもめの一人息子が死んだのに生き返らせて頂いたという話(7:11-23)。次は、ヨハネを見に行くと、ヨハネは誰だと言っているんですか、どう見たんですかという話(7:24-35)。そして、香油の女、罪の女の赦しの話(7:36-50)という4つに分かれています。

百人隊長のしもべと、香油の女の話の共通点としては、両方とも最後に「こんな信仰は見たことがない」ということと、「あなたの信仰があなたを救いました」というふうに言われているところです。この「信仰」というのが共通点です。

7章のやもめの息子の復活のところは、その後、ヨハネの弟子たちが、あなたですかというふうに聞いてくるという話がすぐ続くのですね。ヨハネの弟子たちがイエスに「あなたは誰ですか、来るべき方なのですか」ということをヨハネの弟子が遣わされている。百人隊長のしもべのために、前に人が行っていますね。百人隊長がしもべとして言葉をもって遣わされるような感じです。ヨハネのところに弟子が行くと。それと、イエスの弟子が今度ヨハネの所に行つて、何を見てきたのですかというふうに言われているところですね。そこで、何を見ていたかという、やもめの一人息子の話を見て「大預言者なのか」というふうになりますよ。みんなびつくりして。荒野のヨハネを見に行つたというところで、「預言者を見に行つたんですか」と言うと、「いや預言者以上のものだ」というふうに話します。香油の女のところでも、「もしこの人が預言者なら分かるはずだ」というふうに言ったりします。このバプテスマのヨハネと、弟子たちとの会話を見ると「つまづかない者は幸いです」。そして馬鹿にされるんだね。ああ言えばこう言うという感じですね。罵られる。汚名を着せられる者は幸いですということは、この平地の説教のところで言われていることですね。幸いですと言われてるところですから、このやもめの息子の復活(7:11-23)と荒野のヨハネ(7:24-35)を「何を見てきたんだ」「イエスは誰ですか、ヨハネは誰ですか」というのは、神の国が来ているという証拠ですよというのが、こちらの段落です。それが平地の説教の「幸いな者よ(6:20-23)」、「災いな者よ(6:24-26)」のところに該当してるかなと。

百人隊長の話(7:1-10)も、香油の女(7:36-50)も、「信仰によって癒される、信仰によって救われる」というテーマですので、信仰の行い、聞いて行いなさいの方(敵を愛せ6:27-38)、(目、口、耳6:39-49)の話がこちらに入ってるかなと思います。

香油の女のところは、「罪、罪、罪、罪、愛する、愛する、愛する」ということですので、この「敵を愛しなさい」「罪人を愛しなさい」というような感じです。罪と愛の話がありますから、この憐れむという段落(6:27-38)が、香油の女の方の話に並行してるのだらうと思います。

目と口と耳の段落(6:39-49)は、「預言者、御言葉を聞く、預言者に信頼する、預言者の言葉に力があることを認める」というのが、百人隊長がやっている事。百人隊長はその言葉に権威がある、力があるということに信頼しているということですので、目、口、耳の話(6:39-49)は、百人隊長の話(7:1-10)に並行してるかなということです。

この教えの実践の段落の7章は、病をいやし死人をよみがえらせるというのが、こちら(百人隊長の話7:1-10)、(やもめの息子の復活7:11-23)。悔い改めて罪を赦されるというのが、こちら(荒野のヨハネ7:24-35)、(香油の女7:36-50)ですね。これに対して罵るというのが攻撃になっています。この平地の説教(6:20-49)と、その教えの具体的な適用というのが、この7章という組み合わせで見ることができるものだと思います。